

2019年6月21日 第3294回例会

於： 横須賀商工会議所



- <点鐘・開会> 12:30 北村 会長
<斉 唱> 「それこそロータリー」
<ビジター紹介> *平塚北ロータリークラブ 根岸 君代 様
<会長報告> *新会員入会 畑 宏明 会員

- *第12回会長幹事会 報告
*加藤 眞 会員、外崎会員 退会に関する報告
<委員長報告> *次年度会員増強・会員維持委員会 兼城委員長より
次年度会員増強・会員維持セミナー 報告
*田邊会長エレクトより 規定審議会報告会 報告
*渡邊副幹事長より インターアクト委員会・アクターズミーティング報告
*臼井次年度ローターアクト委員会副委員長より
次年度ローターアクト委員会 報告

<幹事報告> *例会終了後第12回理事役員会開催 (例会場)

<出席報告> *出席委員会 加藤 眞 出席委員より6月21日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
122名	108名	67名	41名	4名	65.74%

<ニコニコ報告>

- ・根岸 君代 様 (平塚北RC) 北村会長、最後の例会出席させていただきます。あまりの会員の方の人数に圧倒されております。
- ・渡邊、田邊、長尾、小沢 各会員 平塚北RC根岸君代様、ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりお過ごし下さい。
- ・三 役 本日のクラブ協議会、各委員長発表よろしくお祈いします。一年間大変にお疲れ様でした。畑 宏明会員、ご入会おめでとうございます。
- ・齋藤 眞、土田、勝間、物井、八木 各会員 本日しっかりと年後報告させていただきます。
- ・徳永、平田、前田、岡田 各会員
本日のクラブ協議会発表の皆様、年度報告宜しくお祈いします。
- ・角井、松本 眞、福西、木村、山口、上林、田邊、加藤 眞、
小平、梁井、兼城、澤田、杵渕、新倉 眞、猿丸、勝間、
齋藤 眞、鈴木 眞、前川、三堀、長坂、小沢 各会員
畑 宏明会員入会おめでとうございます。ロータリーライフを一緒に楽しみましょう。
- ・畑 宏明 会員 本日入会させていただきます、ハタです。よろしくお祈い申し上げます。
- ・長尾プログラム委員長 先日「あら井」にて開催されましたプログラム委員会の打上げに、北村会長、岡田担当理事、幹事、又ゲストとして山田晴史会員と奥様そして卓話講師をしてくださった山田桃子さんの多数のご参加をいただきありがとうございました。また、高橋隆一会員には日本国内に何本しか存在しない日本酒までご提供いただきありがとうございました。
- ・谷、松本 眞 両会員 佐久間先生、昨日は県民功労表彰受賞おめでとうございます。
- ・佐久間 会員 昨日神奈川県庁において、令和元年度県民功労者として表彰されてきました。これからも地域医療に貢献すべく努力いたします。
- ・飯塚、宮島、野坂 各会員 北村会長年度、商工会議所最後の例会です。お疲れ様でした。
- ・丸山 会員 入院中、5番テーブルの皆様から御見舞の寄せ書を頂きました。大変嬉しく思いました。
- ・渡邊、小林 (+)、福西、北村、瀬戸、山口、長尾、徳永、澤田、
江沢、若麻績、波島、勝間、臼井、谷、宮島、飯塚、岡田、藤村、

<卓 話>

第4回クラブ協議会「年度報告」

1. 会長

北 村 理和子

2018-19年度のクラブテーマは、会員の親睦を深め、奉仕活動をより身近に体感し、環境問題への勉強とその取り組みなど、年度を通して会員皆様に提供させていただくことでした。そして、会員皆様が各テーマに向かって行動され、その実感を少しでも手に取っていただければとの思いで運営して参りました。年間の主な卓話テーマを、環境に関する諸対策、近年の変動する気象現象、日本国内で展開していく防衛について、また希代の芸能人の横顔など、会員皆様に有効で楽しい情報を提供させていただきましたら幸いです。

今年度は、昨年10月に移動例会を実施致しました。静岡県三島市の米山梅吉記念館を訪問し、米山卿の日本人における奉仕の精神を学び、米山奨学金の目的を深く理解することができました。大型バスでの1泊2日の親睦旅行でしたが、会員皆様の親睦が大いに果たされたこととっております。また、11月の夜間情報例会では、VTT 特別委員会から事業説明をしていただきました。国際ロータリーからのグローバル補助金を活用し、フィリピン セブロータリークラブとの共同事業としてフィリピン児童の口唇口蓋裂の治療を継続支援していく事業です。会員皆様には、この奉仕活動をご理解いただく機会になったことと思います。次年度は、具体的な活動へと展開していきますので、引続きのご支援を宜しくお願い致します。そして、2月の世界ロータリーデーは、ロータリー家族をお招きして「楽しい音楽の夕べ」を開催し、ポリオ撲滅の募金にも貢献致しました。7年ぶりにロータリートレジャーバンドが復活し、女性会員によりますコーラスも加わり、大いに親睦を深められたことと存じます。企画に参加いただきました皆様、改めましてありがとうございました。

次に会員数の動向であります。7月の年度スタート時は、122名でありました。今年度内の入会、退会等、増減はありましたが、現在の会員数は122名です。最後に、理事、各委員長、SAA、事務局、そして会員皆様のご支援とご協力で心より感謝申し上げます、会長の年間報告とさせていただきます。一年間、ありがとうございました。

2. 会計

平 松 廣 司

5月末日時点の報告をさせていただきます。収入に関しては、年度初めの予算収入見込みをほぼクリアすることができました。支出面に関しましても当初予算内にて収められる計画で順調に推移しております。ローターアクト・インターアクトクラブの活動も活発で、現在補助金の支給手続きをしているところであります。皆様のご協力のおかげでこのように報告することができました。誠にありがとうございました。

3. SAA

八 木 達 也

副SAAから2年間、会員の皆様が快適に過ごせるように例会場を整える役割を任されて参りました。設営に関しても、また例会運営に関しても、ここ最近やっと慣れてきたかなと思い始め、また北村会長とのBGMのせめぎ合いも落ち着いた頃にお役御免となりました。来月からはSAAロス・赤いタスキロスであれば物足りない毎日になってしまいそうです。小林一博前SAAと鈴木豊司次期SAAの某K大卒に挟まれ、緻密さと適当さの両方を感じられ2年間大変勉強になりました。これからのロータリーライフに本当に為になると思います。会員の皆様にも大変ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。最後に本年もたくさんの方のニコニコありがとうございました。

4. 副会長兼クラブ管理運営委員会担当

江 沢 暁 彦

この1年間、当クラブのいろいろな局面を見させていただきました。親睦活動、出席、会報、雑誌の各委員長それぞれのご活躍、誠に苦労様でした。今後は、貴重なご体験と得られた「インスピレーション」をもとに一層のご活躍をされますよう祈念させていただきます。ありがとうございました。

5. 会報委員長

曾 我 宗 光

今年度は新会員の方が多く所属していましたが、皆さまのご協力により一年間滞りなく会報を発行することができました。また三宅さん、編集の門馬さんよりいろいろとアドバイスをいただきましたこと、この場をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。会報委員長は7月より角井会員にバトンタッチいたしますので、今後とも会報をどうぞ宜しくお願い致します。一年間、ありがとうございました。

6. 雑誌委員長

小山陽生

瀬戸副委員長、門井会員とともに、チームワークよく「ロータリーの友」を紹介することができ、私にとって楽しいひと時でした。今回、委員長となり初めて毎月、完読いたしました。本当に内容も素晴らしく、また他地区の取り組み等が分かりやすく紹介されていて、目から鱗的な感動がありました。特に新会員の皆様には、できるだけ「ロータリーの友」を身近な存在にしていだければと思いました。

7. 出席委員長

福西美子

今年度の課題は、出席率の向上でした。そして出席率向上に向け、積極的にメイクアップを推奨いたしました。ホームクラブ100%の方の表彰は勿論のこと、メイクアップを含め、100%を実践した会員の方々にも何らかの形で表彰をしていただきたいと要望致しました。委員会としてメイクアップを3回実施致しました。ご協力ありがとうございました。

8. 親睦活動委員長

新倉良是

今年度は新会員の方が多数を占めていたため、とにかくロータリーの楽しさを体験していただきたいという思いがあり、なるべく負担の掛からないよう、仕事に支障をきたさない程度に活動をするという目標を掲げてきました。私も入会して2年で親睦委員長になりましたので分からないことだらけで、迷惑をかけてしまいましたが、角井副委員長をはじめ委員の皆様にご協力いただき、仲良く活動を出来たと思っています。本当に一年間、ありがとうございました。

9. プログラム委員長

長尾和典

会員皆様が出席される例会が魅力的で、楽しく、有意義で、また新たに何かを学ぶ機会になることを目指し、北村理和子会長、江沢暁彦副会長、齋藤秀人幹事、岡田英城担当役員、町田竜五副委員長、高橋隆一会員、上原公一会員、瀬戸映男会員など皆様からのご協力を頂き、プログラム委員会として例会の卓話の講演者の手配や企画を進めてまいりました。私自身は至らぬ所がたくさんあり、皆様の絶大なるご協力があったこそ、成立したプログラム委員会でありました。この機会にあらためて皆様に心から感謝申し上げます。

10. 広報委員長

兼城毅

横須賀ロータリークラブの公共イメージと認知度向上を図るべく、活動の情報発信に努めました。11月に行われたポリオ撲滅募金活動と3月の10,000mプロムナードクリーン作戦では当クラブ会員である、はまかぜ新聞社さま、ジェイコム湘南横須賀局さまに多大なご協力を戴き、活動内容の記事や活動映像をTV放送していただきました。多くの方々の目に触れ、当クラブへの認知を深めていただいたことと確信しております。また会員皆様方の多大なご協力に感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

11. IT委員長

清水格

例会時、冊子としてお手元に届けられる前日までに内容をホームページにアップするよう目標を定め、ほぼそれはクリア出来たと思っております。そのために、週報担当者及び会報委員長、事務局の三宅さん、ホームページ管理者の垣谷様まで、短い期間での迅速なるお力無しには到底達成できなかったことです。この場をお借りして週報完成までに携わっていただいた皆様に多大なる感謝を申し上げます。また、ホームページ上にある会員一覧にも注意を払い、事務局と連絡を取り、入会退会者が出るたび、氏名等の確認作業を行いました。活動報告のページについては年度末へ数日を残すのみですが、10月の米山記念館における移動例会、2月のロータリーデー、5月の職場見学会の様子を早急に掲載する予定であります。

12. ロータリー情報委員長

明野充功

新会員の方々に多く入会をしていただいたにも関わらず、あまりお役に立てず申し訳ありませんでした。次の委員長はより一層頑張ってくれるものと思いますので、情報委員会をよろしくお願いいたします。1年間、どうもありがとうございました。

13. 職業分類委員長

藤村 昌一

過去には、職業分類は1業種1会員の制約がありましたが、現在は同一業種につき5会員もしくはクラブ総会員数の1割以内までと緩和されています。このため、職業上の制約は実質的に無くなっているのですが、他方で、会員が未充填の職種の増加や、同一業種への会員集中といった偏りが生じる恐れがあります。様々な地域ニーズをくみ取りながら奉仕活動を実践するために、また、「多様性」というロータリーの中核的価値観のもとで柔軟で寛容な組織を維持するために、自クラブに多様な職業の会員を確保することがとても重要であることを職業分類委員会を担当させていただき、改めて認識した次第です。積極的な委員会活動は実践できませんでしたが、今年度8名の新会員をご推薦いただきました。この場をお借りして、ご紹介者をはじめ皆様のご協力に感謝申し上げます。

14. 会員選考委員長

勝間 佳枝

今年度は、会員皆様のご協力により男性6名、女性2名のご推薦をいただきました。一年間、慎重に審査・選考をさせていただき、8名の方々とともに人格・資質を十分に備え、例会に出席し、協調性のある方々と判断し、理事会に報告致しました。新会員の皆様の今後ますますのご活躍を期待しております。

15. 会員増強・会員維持委員長

長坂 利広

会員増強、維持委員の皆様、ご協力をいただいた皆様、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。今年度初め、122名でスタートしましたが、8名の増員ではあったものの8名の減少で、本日現在、現状維持の状態です。私も個人的に20名以上の友人関係に勧誘を行いました。その中で5名くらいが前向きな対応をいただきました。しかし、最後に背中を押す、もう少しのキッカケが足りなかったように感じました。そして、最後の一押しとして、ロータリーライフの楽しさ、素晴らしさ、奉仕を行うことの充実さをもっともっと発信する必要があると感じました。昨年の渡辺委員長と同様、友人関係が微妙になりました。

16. 職業奉仕委員長

齋藤 眞且

本年度の主な活動は、横須賀学院中学校の3年生の職業体験学習と職場見学会でした。昨年11月には横須賀学院内で澤田、瀬戸、八木会員と私の4名で1月に向けての打合せ会を行いました。12月に行われた八木会員による事前講義は大変好評で次年度の続投を期待されています。職業体験の本番は今年に入って1月23日、24日、25日でした。例年通り、皆様のご協力により予定通り行われましたが、折しも猛威を振るっていたインフルエンザにより参加できなかった生徒さん達もいらっしまったようです。先月には職業体験学習として長坂の新ごみ処理施設の建設現場を見学した後、追浜のリサイクルセンター「アイクル」を見学しました。まさにブレのない北村会長のごみに対する思いの入った取り組みであったと思われまます。アイクル見学の後、齋藤幹事にご尽力いただいた貸し切りクルーザーのオセアンブルーに横浜港のぶかり棧橋から乗り込み、横浜の夕暮れを海上から眺めながらの懇親会で職場見学会を締めくくりました。

17. 社会奉仕委員長

物井 宏介

昨年11月、長坂会員が会長のヨコスカジャズフェスティバルのドブ板商店街ライブ会場前で、END POLIO NOW の募金活動を行いました。2月には、ロータリーデーをYTY会場にてファイネストトレジャーバンド、フェアリーガールズにご登場いただき、華やかにお祝いできました。そして3月、10,000mクリーン作戦は、三浦学苑チェアリーダーも加わり、総勢550名の参加となりました。また形にはなりませんが、子供食堂の実態を知る機会もいただきました。完璧なデータを前年度委員長の山田晴史会員より、チラシ作成では渡辺重博会員、ドブ板商店街とボーイスカウトとの折衝では越川会員、高校訪問では澤田担当理事、角井会員、そして10,000mの各リーダー、サブリーダーの方々には大変お世話になりました。三役、および三宅さんにもご心配をかけ続けた1年でした。反省すべき点、改善できることは小林一博委員長にしっかりと引き継ぎ、次年度も社会奉仕委員会を盛り上げていただきたいと思います。全ての活動を通

じ、ご参加いただきました会員の皆様に、感謝を申し上げ、ご報告とさせていただきます。どうもありがとうございました。

18. 国際奉仕委員長

植田 威

国際奉仕委員会は、今年度当初、「諸外国の習慣や文化、国民性などそれぞれの地域の問題点を知り、その国の人々に役立つような活動とプロジェクトを進める」とし、そのひとつとして、「横須賀市や横須賀商工会議所などと連携して国際親善事業に積極的に参加」することを掲げました。横須賀市役所の渉外部 国際交流課様と、同課が推進される国際交流事業への協力・連携について情報交換を行って参りましたが、私の力量不足故で、大変申し訳ございませんが、具体的成果には至りませんでした。

19. 青少年奉仕委員長

土田 匡明

青少年奉仕にはインターアクト、ローターアクト、RYLA、ロータリー青少年交換と多くの次世代育成のためのプログラムがあり、横須賀ロータリークラブでもほとんどのプログラムに参加し、青少年育成に力を入れております。個人的には至らない部分が多々ありましたが、今後も次世代を担う若者を見守っていきたくと考えております。

20. ローターアクト委員長

八巻 敏博

活動計画に基づき、年度報告をいたします

1. 会員増強 ⇒ 6月1日現在の会員数は、7名です。例会にゲストで来た方もいましたが、入会に至っておりません。
2. 例会運営 ⇒ 英会話教室2回、清掃例会3回、模擬保育例会1回、外部講師卓話1回、10,000メートルクリーン作戦、インターアクト合同例会、年次大会反省会及び新年会等6月25日予定の納会を含め、下期12回の例会を実施しました。
3. 社会奉仕 ⇒ 10,000メートルクリーン作戦を含め清掃活動を4回実施しました。
4. 国際奉仕 ⇒ 英会話教室を実施しました。ベース見学等へ繋がると良いと思います。
5. 交 流 ⇒ 次年度以降、合同で活動できるように6月1日に三浦学苑インターアクトクラブと顔合わせを行い、それぞれの活動報告とテーブルディスカッションを行いました。次年度以降、合同活動が出来ればと思います。
6. その他 ⇒ 2003年3月入会、2004年度ローターアクト委員長以来14年ぶり2度目のローターアクト委員会でした。

年次大会のホストを無事に終えられたこと、小山前委員長時の取り組みが、ロータリーの友3月号に掲載されたという嬉しいこともありましたが、RIへのローターアクト情報更新を行わなかったため、自動終了になってしまったことは、大変申し訳なく思っています。会長及び事務局三宅さんに手伝っていただき、結成日は当初のままですが、認定番号が新しくなってしまう、皆様に大変迷惑をお掛け致しました。今後とも会員増強等、当クラブ会員の皆様には、ご支援をお願いいたします。

21. インターアクト委員長

小林 一博

インターアクト委員会の年度報告をさせていただきます。4月の年度初めから3月までに地区委員会及びアクターズミーティングが計8回開催されました。そのほかの主な活動としては以下の通りです。

8月：親睦BBQ大会

10月：地区大会における新世代交流会

11月：平塚学園高等学校がホスト校となった年次大会

12月：台湾研修

3月：三浦YMCAでの一泊研修、10000mプロムナード清掃の参加

5月：横須賀西ロータリークラブとの合同例会

6月：横須賀ローターアクトクラブとの合同例会

先日、八巻ローターアクト委員長のお取り計らいで、初めてローターアクトクラブと合同例会を開催することが出来ました。参加したインターアクトはもちろんローターアクト、ロータリアンからも好評でした。

今後もインターアクトとローターアクトの交流を続けていくように提唱クラブとして支援をして頂きたいと思います。

22. ロータリー財団委員長

徳 永 良 輔

2018-2019年度 ロータリー財団への寄付状況をご報告致します。

- (1) 財団年次寄付総額（目標 会員1名当たり US\$200以上）
当クラブの財団寄付総額は、\$30,244となり、アカウント対象人数122名の1人当たり平均寄付金額はなんと\$248で、前年度に引き続き、目標額を大幅に上回ることができました。
- (2) ベネファクター（目標 1名以上）は、前年度同様、2名の方が認証されました。
- (3) ポリオ寄付（目標 1名当たり\$40）は、総額\$4,910で、1人当たり\$40.25となり、これも目標を達成することができました。

皆様の暖かいご協力に感謝申し上げます。

23. 米山奨学委員長

山 田 晴 史

米山奨学委員長として仕事をこなしておらず、反省ばかりの1年でした。ただ、中間報告などで米山奨学委員会の委員長は、奨学生のために身を粉にして働かなければならないことをご報告したと思います。次年度は前田会員ですね。大変申し訳ありませんが、私の分までよろしくお願い致します。

24. 幹事

齋 藤 秀 人

横須賀ロータリークラブの幹事として、最終月を迎えることができました。これも各委員会委員長・委員の皆様のご理解とご協力があり、ここまでやってくることができました。本当にありがとうございました。幹事として至らない点や配慮不足があり、大変に皆様にご心配をおかけしました。副幹事からの期間を考えますと丸2年経過し、大変に勉強になりました。振り返りますと、RACとの合同例会、移動例会として初の試みである米山梅吉記念館への1泊研修例会、VTTの報告を兼ねた情報集会の開催、年忘れ家族例会、金升酒造の高橋様をお招きしての卓話と利き酒例会、ロータリーデーの開催、10,000メートルプロムナードクリーン作戦、長坂の新設焼却炉や、アイクル等の視察。そして来週はいよいよ最終例会と思ひもひとしおでございます。微力ではありましたが、皆様のご支援を賜りすべての企画を行うことができました。幹事をさせていただき、誠にありがとうございました。今後もどうぞよろしくお願い致します。

<閉会・点鐘> 13:30 北村 会員

週報担当 曾 我 宗 光